

## 「千葉県民がおっぺす！ おくりものグランプリ」初代グランプリ受賞で大反響！ 大正時代の味が現代に蘇る「末廣農場ハム」をECサイト「ちいきの逸品」で販売開始

株式会社地域新聞社（本社：千葉県八千代市、代表取締役：細谷 佳津年、証券コード：2164、以下「当社」といいます。）主催で開催した「千葉県民がおっぺす！ おくりものグランプリ 2024」（後援：千葉県）で初代グランプリに輝いた「末廣農場ハム」が、受賞後、大きな反響を呼んでいます。これまで「末廣農場ハム」は、富里市の観光・交流拠点施設「末廣農場」のみで販売されていましたが、このたび、当社が運営するECサイト「ちいきの逸品」でも取り扱いを開始いたしました。

### 1. 「千葉県民がおっぺす！ おくりものグランプリ 2024」とは



飛田和笑美 末廣農場長（左）と堀江ファームの堀江光洋社長

「千葉県民がおっぺす！ おくりものグランプリ 2024」は、千葉県の食の魅力为全国へ発信することを目的として開催されたコンテストです。商品に込められたストーリーや千葉県らしさ、品質や食味・デザインなどを基準に選考が行われました。

「おっぺす」とは千葉県南部の方言で「押す」という意味があり、今回のイベントでは「押す」を「推す」に置き換え、県民が自慢の「おくりもの」を選び、推薦する形で実施しました。地域密着フリーペーパー『ちいき新聞』（千葉県内で毎週約170万部発行）を通じて推薦を集め、オンライン投票を実施。最終選考会では、有識者のほか、応募で選ばれた60名の県民が参加し、プレゼンテーションや実食審査を

行いました。その結果、富里市の株式会社グッドスタッフが開発した「末廣農場ハム」が初代グランプリを受賞。受賞後、「末廣農場ハム」は一時品薄状態になるほどの反響を呼んでいます。

## 2. 大正時代の味を再現——「末廣農場ハム」の特長



末廣農場ハム

「末廣農場ハム」は、富里市の観光・交流拠点施設「末廣農場」が、大正時代にこの地にあった旧・末廣農場の経営者である三菱財閥3代目社長・岩崎久彌（ひさや）が食べていた昼食を再現するために開発されたものです。岩崎久彌は、富里市の農業発展に大きく寄与した人物です。

「末廣農場」農場長の飛田和笑美（ひだわ えみ）さんは、旧末廣農場の流れをくむ堀江ファームと二人三脚で、当時を知る古老を訪ね試行錯誤を繰り返しました。くさみの少ないスッキリとしたうまみが特徴の房総ポーク100%のハムは、そのままでおいしく食べられますが、少し焼くとさらにジューシーさを楽しむことができます。

受賞後の反響は予想以上で、昨年までは年末の贈答品として地方発送を希望する人も多く、生産が追いつかない状態が続いていました。生産数に限りがあるため、これまで「末廣農場ハム」は、末廣農場と富里市のふるさと納税返礼品としてのみ取り扱われていましたが、このたび、地域新聞社のECサイト「ちいきの逸品」でも販売を開始いたしました（※人気商品のため、お届けまでに2週間程度お時間をいただきます。）

### 3. EC サイト「ちいきの逸品」とは



「ちいきの逸品」は、千葉県の地元産品を中心に、こだわりの品を各店直送で全国へお届けする EC サイトです。『ちいき新聞』の発行を通して培ってきた取材網を活用し、作り手の皆さまに直接お会いして、丁寧にその魅力をお伝えしています。千葉名産の「落花生」を使った加工商品をはじめ、地元の生産者や老舗が心を込めて手がけた商品を多数取り揃えています。

「ちいきの逸品」 URL : <https://mart.chiicomi.com/>

「ちいきの逸品」では、2025 年 3 月 31 日（月）注文分までの期間限定で送料無料キャンペーンを実施中（※税込 5,500 円以上のご購入が対象）。千葉県民が「推す」逸品を、この機会にぜひご賞味ください。

### 会社概要

社名 : 株式会社地域新聞社（東証グロース 証券コード 2164）  
所在地 : 〒276-0020 千葉県八千代市勝田台北 1-11-16 VH 勝田台ビル 5F  
代表者 : 代表取締役社長 細谷 佳津年  
創業 : 1984 年 8 月 28 日  
URL : <https://chiikinews.co.jp>

#### 【本件に関するお問い合わせ】

株式会社地域新聞社

担当 : 事業企画室 地域サポート事業推進部 逸品事業グループ 稲村 香那

TEL : 047-485-1100

Mail : [mart@chiikinews.co.jp](mailto:mart@chiikinews.co.jp)